

ゆるりと。小田原の森で。



間いこいの森共同事業体 ☎24-3785 農政課 ☎33-1491

WEBID P00926



いこいの森キャンプ場が、^{リキャンプ} 通年利用できる『小田原市いこいの森RECAMPおだわら』としてリニューアルしました。

車を横着けてキャンプができる「林間オートサイト」や、テラスでバーベキューができる「よせぎバンガロー・キャビン」、川沿いには「溪流リバーサイト」、マウンテンバイクで森の中を走る「フォレストバイクアネックスコース」などが新たにオープン。日帰りバーベキュー場は、場所を移動してリニューアルしました。キャンプ用品がなくても楽しめる、「手ぶらでキャンプ」もあり、キャンプ初心者でも豊かな自然の中で、はやりのキャンプを満喫できます。

場 所 久野4294-1

料 金 オートサイト 市民1泊3,500円(税込)から

定休日 毎週水・木曜日(一部施設は営業)

※春休み、ゴールデンウィーク、
夏休み期間中は無休

小田原市
いこいの森
ホームページ▶



キャンプ場の
ようすやLIVE配信は、
公式Instagramで。
「recampodawara」で
検索。



8月1日から小田原市公式
LINEアカウントを開設!!



日常に役立つ情報や緊急の情報を発信。小田原のトリビアを教えてくれることも。

[登録方法] LINEアプリにて、「小田原市」で検索、またはQRコードから「友だち追加」

新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、「新しい生活様式」を日常生活に取り入れましょう! 関連情報は、P4をご覧ください。

目次

P.02-03 > 特集 地域がつくる防災力
P.08-15 > おだわらいふ

P.04-06 > 新しい生活様式。他

P.07 > おだわら情報

P.16 > おだわらメモリアル/ ^{けんこう} 健康日誌 / 世界が憧れるまち“小田原”

“つながる力”を見直す時

地域がつくる防災力

課題

豊川地区は、小田原市洪水ハザードマップが示すように、地域の大部分が酒匂川の浸水想定区域に含まれています。二川地区は、地区名の由来にもなっている山王川と酒匂川の2本の川が流れていて、こちらも浸水が想定される地域です。いずれの地区も、台風や集中豪雨による水害への対策が、地域の課題となっています。



豊川地区

豊川地域コミュニティ運営協議会の第2分科会では、防災・減災に向けて、避難施設の拡充や避難訓練の実施方法を工夫しています。

解決策

① 酒匂川洪水時の一時避難施設の協定

酒匂川洪水時に逃げ遅れなどがあった場合の緊急的な避難施設として、地区内にある事業所などの建物を、一時避難施設として使用させてもらうための協定を結びました。これにより、地域住民が避難する時に目指す場所の選択肢が増えました。

・協定した施設一覧(五十音順)

RKコスモピア／秋山ビル／かながわ西湘農業協同組合成田支店／株式会社西山工務店／福山通運株式会社 小田原営業所 社宅棟／ぷちショップなかい／株式会社まるだい運輸倉庫／ミツダビル／医療法人社団敬仁会 介護老人保健施設“悠久”

※豊川小学校が風水害避難場所として開設された場合、上記の9施設は主に地域住民を対象として、必要に応じて開設されます。

豊川地区は、洪水ハザードマップが示すとおり、酒匂川の氾濫による水害リスクが非常に高い土地です。その中でも、地域の皆様は、とても前向きにさまざまな課題解決に取り組んでいます。当社にもできることがあれば協力したいと思い、協定を締結させていただきました。酒匂川洪水時だけでなく、日頃から「お互いに協力し合うこと」が大切だと考えています。



株式会社まるだい
運輸倉庫会長
奥山恵子さん

② 地域住民主体の水害対策

昨年、「水防」をテーマに豊川小学校で実施した市いっせい総合防災訓練。酒匂川の氾濫を想定し、校舎の階段を使い、担架や椅子に人を乗せてできるだけ上の階に逃げる「垂直訓練」を行いました。昨年の台風第19号の際には、市の垂直避難指示を受けて足腰の弱い人を体育館から校舎の2階まで安全に搬送でき、早速訓練の成果が出ました。

その他にも、今年2月には、豊川地区の水害を想定した講演会を実施するなど、日頃から水害対策に力を入れています。



▲垂直訓練



▲講演会

市いっせい総合防災訓練で行った垂直訓練では、あらかじめ担架を運ぶ人や掛け声を出す人などの役割分担を決めたうえで、階段の幅を計算して訓練に臨むなど、事故防止に細心の注意を払いました。

2月の講演会は、参加者一人ひとりが水害対策を自分のことと捉え、地域課題として「防災」を考えるいい機会になりました。これからも地域一丸となって、防災対策に取り組んでいきたいと思ひます。



地域コミュニティ
運営協議会
第2分科会長
鈴木増一さん

最新版! 風水害の避難場所情報

☎ 防災対策課 ☎ 33-1856 WEB ID P29305

風水害避難場所

市内小学校(矢作小学校を除く)

鴨宮中学校・白山中学校・泉中学校

臨時 城山・白鷗・城南・城北・千代・国府津・酒匂・橘の各中学校

※新型コロナウイルス感染症対策として密を防ぐため臨時開設

県立小田原城北工業高等学校・尊徳記念館

県立諏訪の原公園・保健センター・生きがいふれあいセンターいそしぎ

注意 「中央図書館(かもめ)」は改修を行う必要があるため、当分の間、開設しません。「城北タウンセンターいずみ」は、バリアフリー型風水害避難場所(右表)として開設します。

バリアフリー型風水害避難場所

城北タウンセンターいずみ

川東タウンセンターマロニエ

おだわら市民交流センターUMECO

※バリアフリー型風水害避難場所とは、車椅子が必要な人や、階段の上り下りなど垂直避難が困難な人と、付き添いの人専用の避難場所です。

市内26地区の地域コミュニティ組織では、地震や台風などの自然災害に備え、防災分野に力を入れて活動に取り組む地域があります。

地域が主体となり、各地域の特徴に合った防災訓練の企画や防災情報の発信を行うことで、地域防災力の向上を目指す2つの地区を紹介します。



☎ 地域政策課 ☎ 33-1389 WEB ID P20042

二川地区

二川地区まちづくり推進委員会の防災分科会では、住民への防災情報の周知や、実践的な防災訓練に力を入れています。

解決策

災害避難マップの作成や実践的な訓練

地震や河川の氾濫発生に備え、「災害避難マップ」を地区内45か所に設置。地域住民や地区外から通勤、通学する人にも周知できるように、ごみ集積場所や通勤・通学路を設置場所にしています。

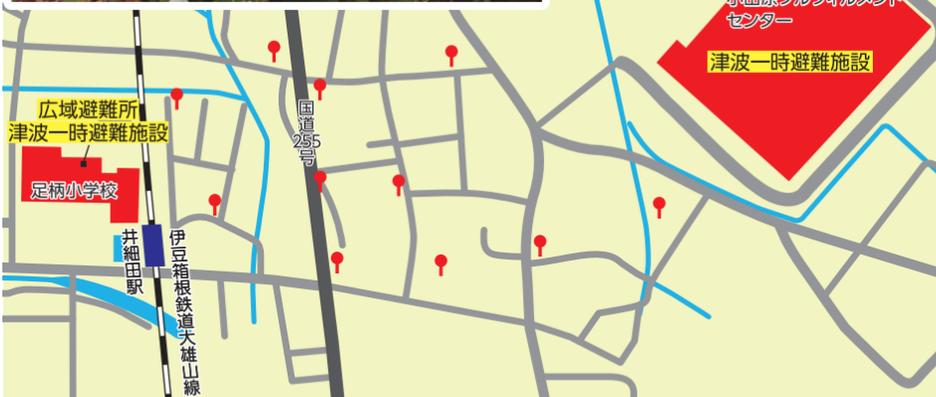
ふだんの生活の中で、マップが目に触れることにより、住民や通勤・通学者が防災意識をもつようになり、いざという時の経路確認に役立ちます。

昨年の市いっせい総合防災訓練は、足柄小学校で開催されました。水害を想定した訓練に加えて、市防災対策課の「防災資機材購入に係る補助金」を活用して購入した非常用自家発電機を電源とする電気炊飯器での炊き出しなど、発災時を想定した実践的な訓練となりました。



災害避難マップ設置場所(一部)イメージ図

●…設置場所



訓練参加者の声

炊き出しは、経験があるかないかで大きな差があります。手順よく進めるために訓練を重ね、いざという時に備えたいと思います。

永田久美子さん



▲炊き出し訓練のようす

「災害避難マップ」は、限られた予算の中で二川地区全域に防災情報を周知するために、業者に依頼するのではなく、分科会委員が協力し合って手作りしました。マップには避難所までの距離と時間を表示し、地域住民が避難をイメージしやすいように工夫しました。完成したマップは、地域みんなで協力し、地域全体のごみ集積場所や塀などに、短い期間で設置しました。

まちづくり推進委員会
防災分科会長
土屋桂一郎さん



お住まいの地域の活動に参加してみませんか

災害時には、自分や家族を守るために正しい知識を持って行動する「自助」とともに、近隣住民で助け合う「共助」が大切です。

「自助」や「共助」を実現するため、地域コミュニティ組織では、防災情報の周知や、顔が見える関係づくりに取り組んでいます。

地域での活動に興味のある人は、地域政策課までお気軽にお問い合わせください。



▲自治会総連合
ホームページ
はこちら

ペット避難のガイドラインを作成しました

小学校(矢作小学校を除く)と鴨宮中学校の25校では、ペットの同行避難(居場所が別)を受け入れます。

利用には、「ケージに入った犬、猫、小動物(ウサギや鳥など)に限る」などの条件がありますので、ペットの飼い主は、市のホームページの「避難所・避難場所におけるペットの受け入れガイドライン」を確認しましょう。



家庭で災害時の行動を決めておきましょう

9月頃に「わが家の避難行動マニュアル(改訂版)」を各家庭へ配布する予定です。家族で話し合い、平時に避難方針や避難場所を書き込んで完成させましょう。



▲避難行動判定フロー

ダイナシティと車中泊に係る協定を締結しました

新型コロナウイルス感染症対策やペットと一緒に居る目的で「車中泊による避難」をされる人は、ダイナシティの立体駐車場が利用できます。

避難場所では感染症対策を行います



受け付けで検温をし、体調不良者は別室へ避難します。



家族間同士の距離をとります。



換気をします。

新しい生活様式。いつもの暮らし、これからの暮らし

新型コロナウイルス感染症を防止するため、外出の自粛や3密を避けるなど、暮らしの中でこれまで意識していなかった工夫をする「新しい生活様式」が浸透しています。日頃の注意が、明日、1週間後、1か月先の身近な人の「いのち」を守る行動につながります。

健康づくり課 ☎47-4723

感染防止の3つの基本

- ①身体的距離の確保… 人との距離を保つなど、ソーシャルディスタンスに気を配りましょう。
- ②マスクの着用… マスクの着用と合わせて、せきエチケットも徹底して行いましょう。着用時は、喉の渇きを感じにくくなります。適宜、マスクを外しましょう。
- ③手洗い… 指先や手の甲は、洗い残しが多い部分。正しい手洗いの方法を見直しましょう。



感染症対策と健康管理

こんな工夫をしています！

【飲食店】

● 漁港の駅 TOTOCO小田原

店内の席数の制限や食事のテイクアウトでの提供の他、飛沫防止対策や等間隔を保つ表示をするなど、お店独自の工夫を凝らし、安心して利用できるように努めています。



▲席の飛沫防止パネル



▲屋外スペース

道路占用の許可基準を緩和

市では、商店街などが一体となり、沿道でテラス営業などを行う場合の許可基準を、一定期間緩和しています。

商業振興課 ☎33-1511

土木管理課 ☎33-1542

WEBID P29545

【公共施設など】

● 子育て支援センター

市内に4か所ある子育て支援センターでは、できる限りの対策を実践しています。施設は予約制で再開しましたが、来所が心配な人は電話で相談もできます。※子育て支援センター関連情報は、P14をご覧ください。



▲体調チェックシートや受付の飛沫防止シートなどを作成



▲フェイスガードをした職員が、入館前に検温を実施



▲ふき取りやすいおもちゃを職員が手作し、使用のたびに消毒

● 観光協会

小田原城天守閣では、サーモグラフや非接触体温計による検温を実施。37.5度以上の発熱がある人の入場を制限する他、入口に「協力をお願い」を掲示しています。

● 観光課

自由にダウンロードして利用できる指南書「風魔忍者の『新しい生活様式』指南～お買い物編」などを制作し、観光のまち「小田原」をPRしながら、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に努めています。



風魔忍者の指南書▶



【剣持さんファミリーの工夫を聞きました！】

子どもが小さいので移動はできる限り密を避けられるよう、車が多いです。車を所有していないので、6月に始まった予約からアプリで完結する「EVカーシェアリング」を利用して、遠出や人が多い場所を避け、山や川での遊びを楽しんでいます。食事は、感染防止対策をしているお店の応援も兼ねて外食もするようになりました。



▲カーシェアを利用



▲遊び場は自然で



▲EVカーシェアリング「eemo」

「LINEコロナお知らせサービス」

登録店舗の感染防止対策や、店舗利用者で感染者が出た場合のお知らせが、神奈川県からLINEで届きます。

利用方法

登録店舗に掲示してあるQRコードを読み込む

友だちに追加

登録完了



◀詳細はこちら

連載 市民力

Shimin-RYOKU

87.9MHz

地域密着で情報発信 FM小田原株式会社



平成18年に設立されて以来、小田原市や南足柄市などを放送区域として、さまざまな情報発信を行ってきたFM小田原株式会社。

加盟する神奈川エフエムネットワーク(神奈川県内のFMラジオ局16社と神奈川新聞社で構成)が、令和2年度電波の日・情報通信月間に当たり、電波利用の発展および情報通信の普及・振興に貢献したとして、6月1日に関東総合通信局から表彰されました。

もともと「緊急災害時における情報発信研究会」として発足したこともあり、災害時には地域住民の安心・安全を守るために、正確で迅速な情報発信に努めています。

代表取締役の鈴木伸幸さん(写真)は、「開局時から、大雨警報などが出た際には、市の防災対策課と一丸

となって対応している。地域のさまざまな魅力を伝えるとともに、災害時の情報発信にも力を入れることで、地域活動の一翼を担いたい。地域の皆さんもたくさん出演しているので、ぜひ、聴いてください。」と話します。

地域密着。コミュニティー放送だからこそできる魅力が、そこにはありました。



周波数 87.9MHz

「From Odawara-City」や「広報小田原」など、市政に関する情報も放送しています。ぜひ、お聴きください。

多様化する働き方と新たに生まれる地域とのつながり -2つの拠点から-

通勤などでの密を防ぐため、会社に出社せずに自宅や、通信設備などの整った施設=コワーキングスペースで仕事をするなど、働き方が多様化しています。市内のコワーキングスペースでは、利用者と地域との新しいつながりが生まれています。

● 広報広聴課 ● 33-1261

国府津

仕事をして、旅をして、地域を知る新たな拠点

BLEND



BLENDオーナー 杉山さん



人やモノ、コトと地域が混ざり合って新しいものが生まれてほしいという思いから「BLEND」と名づけました。自分の住むまちを楽しいものになりたい気持ちから、築40年の物件をほぼ自分の手で改装し、コワーキングスペースを1月にオープンしました。利用者の多くは、市内や県内在住のリモート通勤者で、海山近接の場所を気に入ってくれています。疲れたらコーヒーを片手にほっと一息海まで行ったり、サイクリングを楽しんだり、提携している田んぼで米作りをする人もいます。最近は民泊しながらコワーキングスペースを利用して仕事をする人が増え、ワーケーション(ワーク×バケーション)が浸透しつつあるのかなと感じています。国府津のエリアを中心に、利用者から観光とはまた違ったまちの魅力が発信されることがうれしいです。今後は、「BLEND-Studio」や「PARK」を利用したイベントを通じて、地域とのつながりが生まれることも楽しみです。

基本情報

国府津駅から徒歩約7分。1月にオープンした海近のコワーキングスペース。同じ建物には、レンタルスタジオ「BLEND-Studio」があり、そばには50坪の木造倉庫を利用したレンタルスペース「PARK」や民泊「SEA CABIN」もある。「PARK」では、コロナ禍でも地域の人が安全に楽しめるように、広いスペースで子ども向けの上映イベントや地場野菜の無人販売会などを開催している。



▲椅子や自転車はレンタルできる



▲PARKの無人販売のようす



利用者 石塚さん



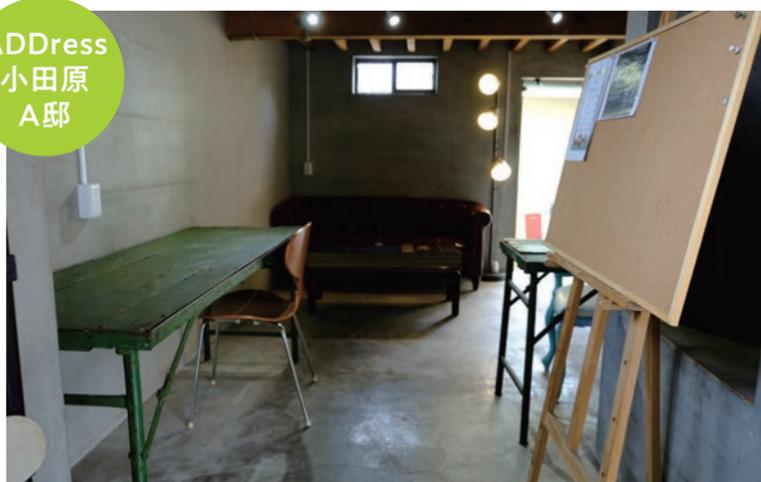
リモートワークは自宅でもできますが、子どもは、パパが家にいたら遊んでもらえると思うもの(笑)。集中したいときにコワーキングスペースに行くのは有効だと感じています。BLENDは自然に囲まれているので、レンタル用の椅子を使って海辺で仕事をするなど、“集中”と“抜き”の両方が味わえます。もともと、人見知りな性格ですが、杉山さんが作る『きっかけ』を通じて、「小田原」という共通ワードを持った人に出会えるBLENDに行くようになり、利用者同士のつながりが広がりました。

コロナ禍を経験して、会社に通勤すること、対面での会議など、いろんな「当たり前」を見直す機会がやってきたのだと思います。住む環境においても、職場や都心に近い方がよい、という価値観や考え方も変化が起きているのかなと思います。新幹線もあり、ほどよい地方感のある小田原は、ますます魅力的な場所になると感じています。

本町

空き家の活用から生まれる新たな拠点

ADDRESS
小田原
A邸



家守 平井さん



これまで20年以上、定住人口と交流人口という2極の切り口でまちづくりに関わってきました。ADDRESSはその中間、「関係人口*」で、地方と都会をつなげようとしています。「場所を借りるだけでなく、家守を通じて地域の人たちとのつながりが持てる。友達ができたり、一緒に仕事をしたり、そして、そこから移住や定住につながる可能性もある」そんな理念が今まで自分が活動してきたことと重なると思い、「家守」に立候補しました。

家守を通じて会員と地域の人とのつながりができればと思い、ビーチクリーンのイベントに誘いました。小田急沿線の拠点からも家守や会員が参加し、まちの魅力も知ってもらえたかなと思います。拠点の1階は、コワーキングスペースとして使っていますが、地元で開放したギャラリーに改装してもらえるようお願いしています。会員には、アーティストやクリエイターもいるので、皆さんの発表の場として提供したいと考えています。

*関係人口：移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、地域や地域の人々と多様に関わる人々のこと。(出展：『関係人口』ポータルサイト(総務省))

基本情報

空き家やホテルなどを改装した全国60以上(7月時点)の家に、定額制で居住できるサービスを展開している「株式会社アドレス」が、空き家・空き店舗の活用促進に取り組む「小田原かまぼこ通り活性化協議会」の協力のもと、5月にオープンした拠点。ADDRESSには、拠点ごとに「家守」と呼ばれる地元を知る世話人が置かれており、利用者は年間契約し、会員になることで全国の拠点を利用できる。



▲ADDRESS小田原A邸の個室



▲屋根裏のフリースペースは、小田原拠点の特徴



利用者 長尾さん



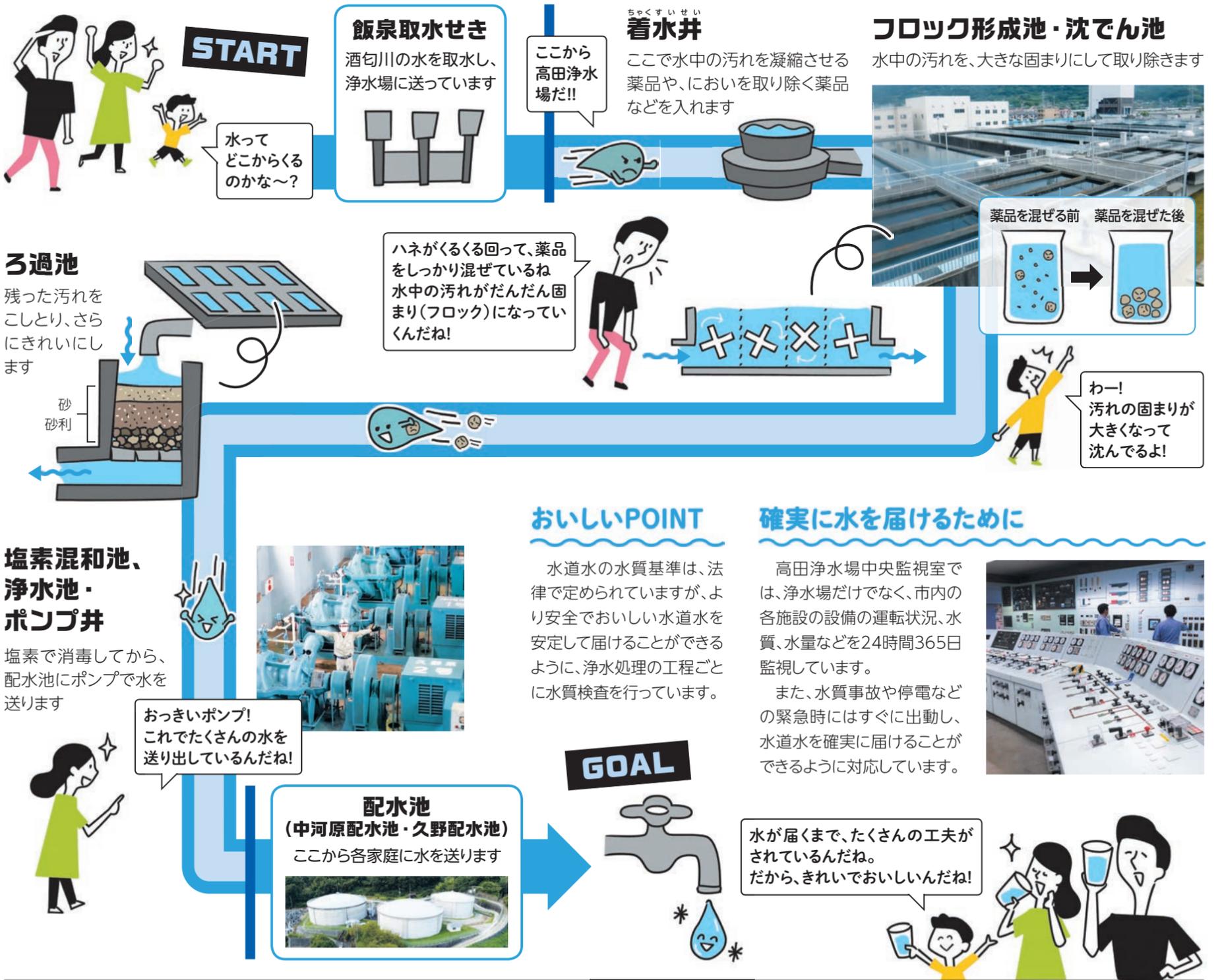
利用者は、全国のADDRESSを拠点に生活している人や、自宅はあって週末だけ利用する人などさまざまです。小田原の拠点の特徴は、人と地域とのいい感じの距離感と歴史的な風情を感じられる「かまぼこ通り」にあって、海まで徒歩3分という立地のよさだと思います。この辺りも駅前も個人経営の飲み屋さんが多いのもいい(笑)。あとは、地域のことをよく知る家守の存在が大きいです。新しい土地での近所づきあいってそんなに簡単ではないですが、家守の平井さんのおかげで受け入れられているって思えたんです。平井さんが企画した「袖ヶ浜ビーチクリーン」とまち歩きに参加したことで、エリアを知るきっかけが持てたし、ふだん知り合うことができない人との出会いも生まれました。

蛇口の向こうを見に行こう おいしい水ができるまで

当たり前のように出てくるきれいな水道水。蛇口の向こう側に広がる、たくさんの工夫を見に行きます。

☎ 水質管理課 ☎ 41-1242 WEBID P09990

高田浄水場のしくみ 市内給水エリアの約86%をカバーする高田浄水場。酒匂川の水を水源に、1日約6万m³(25mプール約200杯分)の水道水を作っています。



小田原市の「働く場」。

企業名 株式会社湘南精機 所在地 羽根尾510-13

市内にある事業所の持つ魅力に、迫ります。

これがわたしのお仕事です

vol.07 湘南精機

今回紹介してもらうのは、古谷俊洋さんです



●わたしと小田原

生まれも育ちも小田原で、地元の企業で働きたいと思い、当社に就職しました。また、小さい頃から小田原城址公園へよく行っていました。現在は子育てに奮闘中ですが、子どもを連れて、城址公園に行くのが休日の楽しみの一つになっています。

●お仕事紹介

当社は、精密機械加工にこだわり、防衛装備品や航空機部品など、非常に高い精度が要求される製品を製造しています。「ものづくりは人創り」と考え、伝統の技術を積極的に若い社員へ伝えています。

私が所属する営業部の仕事は、お客様との折衝から生産管理、梱包作業など多岐にわたります。日々変わる仕事は、大変な面もありますが、さまざまな業務を経験でき、やりがいとなっています。

ベテランから若手まで幅広い社員がいますが、社員間の風通しがよく、働きやすい環境です。毎年2月頃には、下曾我の梅林に県内外のお客様を呼び、100人規模の観梅会を行っています。何十年も続いており、小田原の梅酒なども大変好評で、地域の魅力をPRしています。



ここがすごい!

「伝統の技術と最新の設備によるものづくり」

職人から職人に受け継がれる、研ぎ澄まされた伝統の技術力と最新設備で、付加価値の高い製品を作っています。1万分の1ミリまで測定できる設備もあるんです。



おだわら情報 ODAWARA・INFO

令和元年度「情報公開制度」と「個人情報保護制度」の運用状況

WEBID P02693 問 総務課 ☎33-1288

市では、「情報公開条例」に基づき、市が持つさまざまな情報を公開しています。一方で、「個人情報保護条例」に基づき、市が持つ個人情報を保護しています。

情報公開制度

市民の皆さんからの請求などにより、市政に関する情報を公開する制度です。

個人情報保護制度

個人情報の適正な取り扱い方法を定め、個人の権利利益の侵害を防止しようとする制度です。市が持つ公文書の個人情報は、本人の開示請求により確認できます。

制度の運用状況

令和元年度の公文書の公開請求件数は252件、個人情報の開示請求件数は110件でした。

- ※特定個人情報(マイナンバーを含む個人情報のこと)の開示請求はありませんでした。
- ※情報公開・個人情報保護制度が適用される指定団体あての請求はありませんでした。
- ※制度の運用状況報告書は、市ホームページ、行政情報センター、中央図書館でご覧いただけます。

公文書の公開請求に対する処理状況・主な請求内容(令和元年度)

処理状況	件数	主な請求内容
公開	126	
一部公開 ※1	113	
非公開	2	●道路位置指定同意書
不存在 ※2	4	●各種工事の設計書
却下	0	●建設リサイクル法の解体届出受付簿
存否応答拒否 ※3	1	●境界確認報告書 など
取下げ	6	
合計	252	

- ※1 個人情報などの非公開情報が含まれる場合
- ※2 請求された文書が存在しない場合
- ※3 公文書の存在を答えることで、非公開情報を公開することになる場合

市の情報窓口 行政情報センター(市役所4階)

行政情報センターは、情報公開や個人情報の開示請求の相談・受け付けの他、市の行政資料の閲覧・コピーや有償刊行物の販売も行っています。

●公文書公開や個人情報の開示請求

方法 所定の様式に、必要事項を書いて提出(公文書公開請求の様式は、市ホームページからダウンロードできます)

持ち物 運転免許証などの本人確認ができる書類(個人情報の開示請求の場合のみ)

※請求手続きについて詳しくは、電話でお問い合わせいただくか、市ホームページをご確認ください。



個人情報の開示請求に対する処理状況・主な請求内容(令和元年度)

処理状況	件数	主な請求内容
開示	56	
一部開示 ※4	28	
不開示 ※5	25	●名寄帳
却下	0	●印鑑登録証明書交付申請書
存否応答拒否	0	●救急活動報告書
取下げ	1	●市立病院のカルテ など
合計	110	

- ※4 本人以外の個人情報など非開示情報が含まれている場合
- ※5 「不存在(請求された文書が存在しない場合)」も含む。

この秋実施! 全国一斉 「国勢調査」にご協力ください

WEBID P18185 問 総務課 ☎33-1295

「国勢調査」は、5年に一度実施する、国内の人口や世帯の実態を調べる最も重要な統計調査です。現在の国や地域の世帯構成、年齢構成などの実態が得られ、調査結果は、今後の人口推計や福祉、雇用、防災、まちづくりなどの計画に生かされます。

調査対象

10月1日現在、日本国内に住んでいるすべての人(单身、学生、外国籍の人も含む)

調査内容

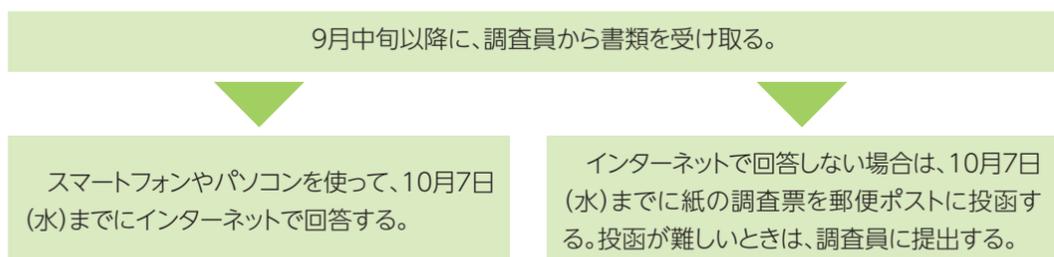
各世帯の人数や出生の年月、就業状態、通勤・通学地など

調査員が自宅に伺います

9月中旬から調査員が自宅を訪問し、世帯の人数などの確認や書類の配布などを行います。調査員は、身分証明のため、国勢調査員証や腕章を着用しています。
※訪問の際は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に配慮し、接触を避けるため、原則としてインターホンや郵便受けを利用します。

回答方法

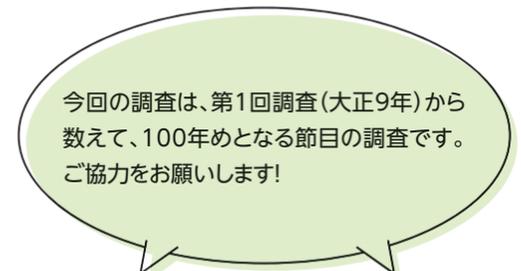
すべての世帯に、インターネット回答のための書類や紙の調査票用紙を配布します。



インターネットでの回答が、便利です!

個人情報はしっかり保護されます 安心して回答してください

国勢調査の関係者には、法律で守秘義務が課せられています。インターネットでの回答は暗号化され、不正アクセス防止対策を行います。



▲統計調査イメージキャラクター



●市ホームページのサイト内検索にIDを入力し検索すると、詳しい内容がご覧になれます。

日時 期間 時間 場所 内容 対象 定員
費用(記載のないものは無料) 持ち物 出演 任期 選考
支給額・謝礼 講師 申し込み(期限があるものは必着)
Eメール ホームページ 主催 関係課 問い合わせ

公式ツイッターもチェック!
@Odawara_City



- 募集記事で、定員制・申込先着順のものについては、記載がない限り申込開始日は**8月11日(火)**からとします。
- 担当部署名の前に**申込**とある場合は、電話で申し込みができます。市外局番がないものは(0465)です。
- 市役所への郵便物は、記事に指定がある場合を除き、「〒250-8555 小田原市〇〇課(室)」で届きます。

新型コロナウイルス感染症対策に関するお知らせ

本市では、これまでに市の貯金ともいえる財政調整基金を20億円取り崩し、新型コロナウイルス感染症対策を行ってきました。速やかに新型コロナウイルス感染症緊急対策基金を設立し、本市独自の施策として、事業者支援などの経済対策や子育て世帯への生活支援、学校再開へ向けた教育支援、衛生資材の確保や配布、おだわら予約制PCRセンター(集合検査場)の開設・運営の協力などの感染症対策を、スピード感を持って実施してきました。

今後も引き続き、感染状況や経済状況を見極めながら、市民の“いのち”と“くらし”を守るための取り組みを進めていきます。

子育て世帯への応援券(商品券)の配布

ID P29920 子育て政策課 ☎33-1923

学校の臨時休業などの影響を受けた子育て世帯と、消費の落ち込みによる影響を受けた事業者を応援するため、市内の商店街などで使用できる応援券(商品券)を発行します。8月下旬に世帯主あてに簡易書留で郵送します。

対 18歳以下(平成14年4月2日以降の生まれ)の子どもがいる世帯の世帯主

内 18歳以下の子ども1人につき1万円分(1,000円×10枚)の応援券

●利用方法

期 8月下旬～12月末
(予定)

市内の取扱登録店舗
で使用できます。

※応援券は、現金との
交換はできません。

※ビール券や切手な
どの購入や、公共料金の支払いなどには使用できません。



中小企業事業者等支援金(第2弾・売上減少)の 交付申請は今月まで

ID P29594 商業振興課 ☎33-1511

新型コロナウイルス感染症拡大により、4月または5月の事業収入が大幅に減少した市内の中小企業、個人事業主などへ支援金を交付しています。

交付申請期限は8月31日(月)(当日消印有効)です。対象となる人は、早めに申請してください。

特別定額給付金(1人10万円)の申請は9月1日(火)まで

ID P29357 小田原市特別定額給付金コールセンター ☎20-6150

(月～金曜日9:00～17:15 ※祝日を除く)

国の特別定額給付金の申請期限は、オンライン申請、郵送申請ともに9月1日(火)です。申請が済んでいない人は、早めに申請してください。市に到着した申請書は、2週間以内に振り込む予定です。

申請書に不備があった場合は、小田原市特別定額給付金コールセンターからご連絡します。また、申請書が届いていない人は、市コールセンターまでご連絡ください。

特別定額給付金の給付を装った不審な訪問や電話にご注意ください。不審な訪問や電話があったら、市コールセンターまたは小田原警察署(☎32-0110)へご連絡ください。

国民年金保険料の納付が困難な人へ(保険料の免除・猶予)

ID P29491 保険課 ☎33-1867

今年2月以降に、収入源となる業務の喪失や売り上げの減少などにより収入が相当程度まで下がった場合は、臨時特例措置として簡易な手続きにより、国民年金保険料免除・猶予の手続きができます。

令和元年度分の免除が承認されている人は、6月30日(火)に承認期間が終了しています。引き続き免除を希望する場合は、改めて申請してください。

具体的な手続きについては、市または日本年金機構のホームページをご覧ください。

場 市役所2階保険課、小田原年金事務所

対 令和元年度分(令和2年2月～令和2年6月分)と令和2年度分(令和2年7月～令和3年6月分)

☎ <https://www.nenkin.go.jp/service/kokunen/menjo/0430.html>

新型コロナウイルス感染症の相談窓口など

新型コロナウイルス感染症について、詳しくは市ホームページ

ID P28886 や各相談窓口でご確認ください。

関連情報を随時更新し、発信しています。

市ホームページ▶



【一般的な相談】 新型コロナウイルスに関するお問い合わせ窓口

☎045-285-0536(毎日9:00～21:00)

【症状に不安のある人の相談】 帰国者・接触者相談センター

☎045-285-1015(毎日24時間対応)

【医療機関案内や受診に関する相談】 小田原医師会地域医療連携室

☎47-0833(月～土曜日9:00～12:00、13:00～17:00)

※日曜日、祝・休日、年末年始は休み

小田原医師会
ホームページ▶



学校再開に伴う感染症対策

学校安全課 ☎33-1691

教育総務課 ☎33-1671

市立小・中学校(36校)と市立幼稚園(6園)の再開に伴い、感染拡大のリスクを最小限にし、児童・生徒の学習を保障するための対策を行います。学校で使用する衛生用品の他、夏季休業期間の短縮に伴う熱中症対策や、空き教室などを活用した授業の実施に必要な物品などを購入します。また、教職員が行っていた校舎清掃・消毒を民間事業者に委託し、教職員の負担軽減を図ります。

3か月分の給食費の無償化

ID P29801 学校安全課 ☎33-1694

保護者の家計負担を軽減するため、学校の再開に合わせ、市立小・中学校(36校)の学校給食費3か月分を無償としました。

対 市立小学校25校、中学校11校の児童・生徒

内 小学校 12,900円(月額給食費4,300円の3か月分)

中学校 15,000円(月額給食費5,000円の3か月分)

●実施方法

7・8・9月分の学校給食費の口座引き落としを実施しません。

※保護者の皆さんの手続きは不要です。

経営改善無料相談窓口の開設

ID P29883 産業政策課 ☎33-1555

「コロナの影響で売り上げが下がった」「経営改善の計画をしたい」「国の給付金の申請について聞きたい」などの市内中小企業の相談にのります。中小企業診断士の資格を持つ専門家が、無料で応じます。

期 令和3年3月末まで(予定) 毎週月・水・金曜日(祝・休日除く)9:00～17:00

場 市役所4階産業政策課

内 経営に関する相談 対 市内の中小企業

☎ 月・水・金曜日の9:00～17:00に電話で(☎080-7628-1705)

☎ 神奈川県よろず支援拠点((公財)神奈川県産業振興センター)、小田原市

お知らせ

令和2年度6月補正予算の概要

ID P28893 財政課 ☎33-1312
一般会計補正予算
 (7億9,477万9千円追加)
 ●子育て世帯応援事業費の計上
 ●ひとり親世帯への臨時特別給付金の計上
 ●市学校給食会補助金の増額
 この結果、全会計の予算額は、1,847億6,821万9千円となりました。

松永記念館臨時休館

ID P29844 郷土文化館 ☎23-1377
 庭園および駐車場整備などの工事のため、休館します。
 期9月1日(火)～令和3年3月31日(水)
 ※休館中は、敷地内の立ち入りもできません。

小田原消防署空調設備および電気設備改修工事

ID P29910 消防総務課 ☎49-4422
 工事期間中は、駐車台数の減少や、通路の通行制限などが発生する期間があります。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。
 期10月1日(木)～令和3年3月31日(水)

救急の日

ID P00490 救急課 ☎49-4441
 9月9日(水)は、救急の日です。この日を含む9月6日(日)から12日(土)までの一週間は、「救急医療週間」です。救急業務や救急医療に理解を深めるとともに、救急車の適正利用を心掛けてください。



久野霊園行き直通バスの運行(8月)

伊豆箱根バス(株)小田原営業所 ☎34-0333
 ID P29394 みどり公園課 ☎33-1583
 お盆の時期に合わせて、小田原駅から久野霊園内各停留所にバスが運行されます。
 期8月13日(木)～15日(土)
発車場所と時刻

小田原駅西口4番	久野霊園
9:00	9:50
10:20	11:10
11:40	12:30
13:50	14:40

費(片道)大人340円、小人170円
 なお、霊園内各停留所間の乗降には、別途運賃がかかります。
 ※天候により運行が休止される場合があります。運行状況は、バス会社にお問い合わせください。

建築物防災週間

ID P16726 建築指導課 ☎33-1433
 多くの人々が利用する建築物を対象に、その建物に設置された避難施設などの状況や安全点検、耐震診断・耐震改修などの普及・啓発を行います。
 この機会に、建築物の耐震対策や防災対策を確認しましょう。
 期8月30日(日)～9月5日(土)

Jアラート全国一斉情報伝達訓練

ID P26916 防災対策課 ☎33-1855
 防災行政無線の訓練放送を実施します。
 期8月5日(水)11:00
 因-上がりチャイム音-
 「これは、Jアラートのテストです」×3回
 「こちらは、防災おだわらです」
 -下がりチャイム音-
 ※サイレンは鳴りません。
 ※防災メールなどでも、同内容を配信します(緊急速報メール、エリアメールの配信は無し)。

まちなか緑化助成事業補助金

ID P25075 みどり公園課 ☎33-1584
 美しいまちなみ景観とにぎわいを創出するため、公開性・視認性があり、質の高い緑化をする個人や店舗などに対して、その経費の一部を助成します。
 期令和3年1月末日までに申請
 因緑被率の低い小田原駅周辺(栄町の一部、本町の一部、城内の一部、中町の一部、浜町の一部、城山の一部)
 定15件程度
 額緑化経費の2分の1(15万円を上限)
 甲みどり公園課に直接
 ※幅員4m以上の公衆用道路に面するなど、条件があります。詳しくは、市ホームページをご覧ください。



▲助成事業の活用例

くらしの豆知識 「電話代が安くなります」にご注意を

ID P25374 地域安全課 ☎33-1775

大手通信事業者の代理店を名乗り「電話代が安くなります」と電話で勧誘され、新料金プランの案内だと思いついて契約をしたが、別の事業者との契約になった、という相談が寄せられています。勧誘されてもすぐに契約せず、現在の契約内容と新しい契約内容をよく比較・検討しましょう。困ったときは消費生活センター(☎33-1777)にご相談ください。

土地開発公社保有地の売却

ID P29879 管財課 ☎33-1331
物件 東町三丁目 宅地 624.51㎡
売却方法 一般競争入札
 期8月17日(月)～28日(金)に、市ホームページや管財課(土地開発公社事務局)などにある申請用紙に必要事項を書いて、管財課に直接

衣類・布類の排出制限の解除

ID P29337 環境政策課 ☎33-1471
 新型コロナウイルス感染症の影響により、不用となった衣類・布類の排出はできるだけ控え、各家庭で保管するようご協力をお願いしていました。このたび、再利用先の東南アジアの選別工場などが操業を開始したため、通常どおり排出できるようになりました。
 排出制限前と同様に、紙・布類の収集日に排出いただくようお願いいたします。ご協力いただきありがとうございました。

野生のサルに注意

ID P02386 環境保護課 ☎33-1481
 市内には、大窪地区などを生活拠点とするS群と、片浦・早川地区などを拠点とするH群のサルが生息しています。夏から秋にかけて餌を探すため、サルの行動範囲が広がり、久野・荻窪地区や、多古・穴部・府川・北ノ窪方面にも出没することがあります。
 サルを目撃したときは、環境保護課までご連絡ください。

●サルによる被害をなくすために

- サルと目を合わせない(目が合ったときは、背中を見せず後ずさりする)。
- 餌を与えない。
- 餌になるようなものを戸外に置かない。
- 窓を開けて室内に入ることもあるので、なるべく施錠をする(特に早朝)。

●サルの監視・追い払い

市では猟友会に監視・追い払いを委託しています。また、市ホームページに、サルの位置情報を掲載しています。

特定外来生物の飼育などは厳禁!

ID P21378 環境保護課 ☎33-1481
 特定外来生物に指定されている動植物の飼育、運搬、野に放つなどの行為は、法律で禁止されています。自分の庭や畑で、指定植物を見つけたら、抜いて廃棄してください。
 特定外来生物については、市ホームページをご覧ください。

ペットはマナーを守って飼いましょう

ID P02508 環境保護課 ☎33-1481
 ●飼い犬が散歩中にふんをしたら必ず持ち帰り、尿は水で流すなどの始末をしましょう。また、散歩の際はリードをつけましょう。
 ●猫のトラブルや被害が増えています。猫を飼う場合には、ふん尿や鳴き声などで近所に迷惑をかけないよう、できるだけ室内で飼うようにしましょう。また、周囲に迷惑をかけてしまうような野良猫への餌やりは、しないようにしましょう。

技能功労者・優秀技能者・青年優秀技能者の推薦

ID P29619 産業政策課 ☎33-1555
 市内在勤で、優れた技能を持つ人を表彰します。次のいずれかの基準を満たす人を推薦してください。

●技能功労者

同じ職種に30年以上従事。55歳以上で功績が顕著な人

●優秀技能者

同じ職種に20年以上従事。40歳以上で優れた技能を持ち、他の模範となる人

●青年優秀技能者

同じ職種に10年以上従事。40歳未満で優れた技能を持ち、将来を期待されている人

推薦方法

8月25日(火)までに、各種職業団体、職種団体が所定の推薦書を書いて直接

梅丸、全国統一へ いざ出陣!!

ID P16127 観光課 ☎33-1521

市観光PRキャラクター「梅丸」が、今回で最後の開催となる「ゆるキャラグランプリ2020 THE FINAL」にエントリーしています。

パソコン、スマートフォン、タブレット、携帯電話から、1人1日1回投票できます。家族や友人、職場、地域など、皆さんでぜひ「梅丸」を応援し、小田原を盛り上げましょう!

投票期間

9月25日(金)まで



Instagram(アカウント名:umemaru_odawara)では、小田原の観光情報や梅丸の活動情報をお届けしています。



お知らせ

固定資産税の変更

ID P18577

資産税課土地評価係 ☎33-1365

家屋評価係 ☎33-1371

年の途中で売買などにより土地や建物の所有者が変わった場合でも、固定資産税はその年の1月1日時点での所有者に課税されます。

また、土地や建物の用途・形状に変更が生じた場合は、来年度の税額が変わる可能性がありますので、ご連絡ください。

- 土地・建物の使い方を変更した場合
例)「畑」から「駐車場」に変更、
「店舗」から「住宅」に変更など
- 建物(車庫や物置を含む)を取り壊した場合、または増築した場合



児童扶養手当の現況届

ID P15785 子育て政策課 ☎33-1453

児童扶養手当を受けている人、認定を受け支給停止となっている人の現況届を受け付けます。提出されないと手当を受けられなくなるので、必ず期間内に手続きをしてください。

期8月31日(月)まで

月～金曜日8:45～16:45

※9日(日)・30日(日)8:45～16:45に限り、休日の受け付けをします。

場市役所2階談話ロビー

※手続き時のマスク着用にご協力をお願いします。

※児童扶養手当停止適用除外届を提出する人は、併せて期間内に手続きをしてください。

※必要書類は状況に応じて異なります。児童福祉施設に入所している場合は、手当を受けられないことがあります。

障害者手当などの受付

ID P26717 障がい福祉課 ☎33-1461

名称	金額
①特別障害者手当	月27,350円
②障害児福祉手当	月14,880円
③特別児童扶養手当 重度障がい児 中度障がい児	月52,500円 月34,970円
④市心身障害児福祉手当	月 2,000円
⑤県在宅重度障害者等手当	年60,000円

対①②⑤ 常時特別な介護を必要とする在宅重度障がい者(障がい児)

③ 障がい児の保護者など

④ ②を受給していない障がい児の保護者など

場市役所2階障がい福祉課(13窓口)に直接

※⑤は8月3日(月)～9月10日(木)に、その他は随時受け付けます。

※必要書類、支給要件は、事前にお問い合わせください。

看板許可の更新手続き

ID P01746 まちづくり交通課 ☎33-1593

店舗の看板などの設置には、市屋外広告物条例による許可が必要です。また、許可期間満了後も引き続き設置するには、更新手続きが必要です。許可内容をご確認ください。

9月は更新月です。該当する人は、忘れずに更新手続きをしてください。

職場における熱中症警戒のお願い

神奈川労働局労働基準部健康課

☎045-211-7353

水分と塩分の補給を行い、作業中に十分な休憩を取りましょう。また、職場に暑さ指数(WBGT値)測定器を設置し、WBGT値による作業管理を行いましょう。熱中症と思われる人を休ませるときは、必ず見守り、異変を感じたら、すぐに医師の診断を仰いでください。

場産業政策課

障害基礎年金

ID P01826 保険課 ☎33-1867

病気やけがなどで障がいが残ったときに、要件を満たしていると受給できます(20歳前に初診のある障がいも対象)。請求を希望する人は、電話でお問い合わせください。

初診日(障がいの原因となった病気やけがで初めて医師の診察を受けた日)に国民年金第3号被保険者(厚生年金などの被用者保険の被保険者である配偶者に扶養されている人)だった人は、小田原年金事務所(☎22-1391)へご相談ください。

海外在住時の国民年金の手続き

ID P01830 保険課 ☎33-1867

●国民年金第1号被保険者の人が、国外に転出する場合

資格喪失届の手続きを行ってください。国外に住所を置く場合は、国民年金に加入する義務はありませんが、国内協力者を指定したうえ、国民年金に任意で加入することができます(日本国籍を有する人のみ)。希望する人は手続きを行ってください。

●年金を受給している人が、国外に転出する場合

日本年金機構へ届け出る必要があります。詳しくは、小田原年金事務所(☎22-1391)へお問い合わせください。

※厚生年金の被保険者である配偶者に扶養されている人(第3号被保険者)も、原則として国内に居住している要件が必要です。

国外に住所を置く間も日本の国民年金に加入したい場合は、任意加入手続きを行ってください。

国民年金保険料の口座振替・クレジットカード納付

ID P01816 小田原年金事務所 ☎22-1391

口座振替やクレジットカード納付を利用すると、納め忘れをなくし、払い込みの手間を省けます。

手続きに必要な申出書は、小田原年金事務所の他、市役所または各タウンセンター住民窓口でも配布しています。

●保険料の前納(まとめて前払い)

前納(2年分・1年分・6か月分)すると、通常の保険料から大きく割引かけられます。口座振替で前納するには、令和3年2月28日(日)(6か月分の場合は、8月31日(月))までに手続きが必要です。

●口座振替のみで適用される割引

通常、翌月末に行われる保険料の振替を1か月早めると、保険料が月額50円割引かれる「早割」が適用されます。

●各種手続き

①口座振替の場合

場小田原年金事務所または金融機関

場口座振替する預金通帳とその届け印

②クレジットカード納付の場合

場小田原年金事務所

場クレジットカード

①②共通

年金手帳、朱肉を使用する印鑑(本人が記入する場合は不要)

場保険課

保険料の納付

ID P25264

①③保険課 ☎33-1834

②高齢介護課 ☎33-1840

次の保険料の納期限は8月31日(月)です。期限までに納めてください。

- ①国民健康保険料3期
- ②介護保険料3期
- ③後期高齢者医療保険料2期

8月の納税

ID P29530

納付関係 市税総務課 ☎33-1345

課税内容 市民税課 ☎33-1351

8月31日(月)は、個人市民税・県民税(第2期)の納期限です。期限までに納めてください。口座振替をご利用の方は、納期限の前日までに預貯金残高をご確認ください。

※土・日曜日、祝・休日の納税は、マロニエ住民窓口、アークロード市民窓口、コンビニエンスストアをご利用ください。ただし、納付書が必要です。

マロニエ住民窓口、アークロード市民窓口は、新型コロナウイルス感染症の影響で、閉庁している場合があります。事前に市ホームページでご確認ください。

観光協会事務所の移転

観光協会 ☎20-4192

一般社団法人小田原市観光協会は、小田原商工会館の移転に伴い、7月27日(月)に移転しました。これに伴い、電話番号とファクス番号も変更となります。

新事務所

場〒250-0042 荻窪350-1

小田原合同庁舎2階

☎20-4192 FAX20-4194

いまをともに生きる/ 心のバリアフリー ～手話のある暮らし⑩～

今月のテーマ 夏の食べ物

①とうもろこし

とうもろこしを両手に持つように口元の左右に構え、左右に動かす。



②スイカ

スイカを両手で持つようにあごのあたりで構え、左右にスイングする。



パブリックコメント (市民意見)

ID P04405 広報広聴課 ☎33-1263

政策などの案と意見記入用紙は、担当課、タウンセンター、図書館などに配架する他、市ホームページに掲載します。

場期間内に、担当課まで直接、郵送、ファクスまたは市ホームページの投稿フォームで

意見提出期間

8月14日(金)～9月14日(月)

政策などの案の題名	担当課・係
小田原市営住宅条例施行規則の一部改正	建築課市営住宅管理係 ☎33-1553



お知らせ

空き家バンク

ID P17305 都市政策課 ☎33-1307
 空き家の所有者と空き家を必要とする人を結びつける「空き家バンク」に、「小田原の魅力を活かした不動産情報」を加え、リニューアルしました。
 市内に空き家を所有する人、空き家を必要とする人は、市ホームページをご覧ください。

令和3・4年度競争入札参加資格認定申請(定期申請)

ID P01414 契約検査課 ☎33-1326
 定期申請の受付が、10月から始まります。入札参加資格の継続の認定または新規の認定を希望する場合は、忘れずに手続きをしてください。
期10月1日(木)～11月30日(月)
場「かながわ電子入札共同システム」の資格申請システムで
URLhttp://nyusatsu.e-kanagawa.lg.jp/
認定期間 令和3年4月1日～令和5年3月31日

優良工事施工者に感謝状を贈呈

ID P29845 契約検査課 ☎33-1283
 令和元年度に完成した市公共工事で、模範となる優良な工事を施工した事業者に対し、感謝状を贈りました。
●安部日鋼工業・中泉商事特定建設工事共同企業体
●日立造船(株)東京本社
●アソー熱工業・山室電機共同企業体
●錦木建設(株) ●司建設(株)
●(株)昭電社 ●(有)菊原建設
●出雲浄水・ナカネン特定建設工事共同企業体

行政提案型協働事業の事業企画提案

ID P27164 地域政策課 ☎33-1458

「行政提案型協働事業」は、行政が提示した事業テーマに基づき、市民活動団体から事業企画の提案を受け、適切な役割分担のもと、双方の責任において協働で事業を実施する制度です。
 今回公募する事業企画提案は、次の事業テーマです。

「市民活動団体と行政の協働」に関する研修会の開催

期9月4日(金)までに、申請書類を直接
 ※詳しくは、地域政策課、UMECO、市内公共施設、市ホームページにある「応募の手引き」をご覧ください。
 ※今後予算審査などがあるため、実施が確定しているものではありません。



募集

段ボールコンポストでゴミを減らそう!

ID P04275 環境政策課 ☎33-1471
 生ごみを入れてかき混ぜて、微生物の力で生ごみを分解し、堆肥にします。できた堆肥で野菜や花を育てましょう。市内在住の世帯に初期セット一式を無料で配布していますので、この機会にぜひ始めてください。

配布場所 市役所4階環境政策課

市民活動入門講座～そうだ。今こそ市民力だ!!～

申込UMECO ☎24-6611
 第一部は「現在の市民活動における取り組みと効果」についての講話を聞き、第二部は市民活動団体の紹介をします。
期9月12日(土)13:30～15:30
場UMECO会議室1・2
定20人・申込先着順
申直接または電話で
URLhttp://umeco.info/

おだわら起業スクール

小田原箱根商工会議所 ☎23-1811
 修了後も、講師によるフォローアップ相談会や、金融機関の融資紹介などで、継続的にサポートします。
期9月26日～11月7日の毎週土曜日 13:00～17:00(全6回)
 ※10月24日は除く。
場小田原箱根商工会議所(城内1-21)

第1回	経営者の心構え、ビジネスコミュニケーション
第2回	会計の仕組み(基礎編)、創業のための基礎知識、マーケティング戦略
第3回	会計の仕組み(実践編)、売上の立て方、先輩創業者体験談
第4回	利益計画・収支計画の立て方、必要資金およびコストの把握
第5回	資金調達・創業者向け融資などの紹介、SNSなどの活用、ビジネスプランの作成
第6回	ビジネスプランの発表

期市内で創業予定または創業後2年以内で、全ての講義に出席できる人40人(受講動機が具体的な人、市内在住・在勤・在学の人を優先)
費3,000円(テキスト代含む)
期8月28日(金)～9月16日(水)に、はがきに、住所・氏名・年齢・電話番号・受講動機(100字以内)・志望職種を書いて、郵送またはファクス(FAX22-0877)で 〒250-8567 城内1-21 小田原箱根商工会議所 起業スクール係

学校給食物資の納入業者申請

ID P29890 学校安全課 ☎33-1693
期10月1日(木)～12日(月) (土・日曜日を除く)
期生鮮食品全般・調味料・乾物類 他
申学校安全課にある申請用紙に必要事項を書いて、直接または郵送で
 ※食材により、納入組合への加入が必要

キャンプ研修

ID P26739 **申込**青少年課 ☎33-1723
 子どもと楽しいキャンプをするポイントについて、実際に体験しながらキャンプの基礎を学びます。
期9月19日(土)13:00から20日(日)12:00
場いこいの森
期青少年育成や体験活動に関心のある高校生以上30人・多数抽選
講佐々木洋さん(プロ・ナチュラリスト)、石川聡之さん(おだわら自然楽校)
費3,000円(別途、宿泊費用がかかります)
期9月11日(金)までに電話で

市営住宅入居者(随時募集)

ID P29891 建築課 ☎33-1553
期一定の条件(所得制限、市税の滞納がない、市内1年以上在住など)を満たす人
募集予定戸数 家族向け 7戸
 家族・単身向け 1戸
家賃 住宅の築年数や間取り、入居する世帯の所得で毎年度決定
敷金 入居時の家賃の3か月分
 ※風呂釜・浴槽設置は入居者負担(浅原住宅を除く)
入居手続き 入居請書、同意書などの書類を提出
入居許可日 11月1日(日)
 ※鍵渡しは10月30日(金)
申込用紙 8月17日(月)～9月30日(水)に市役所、タウンセンター、アークロード市民窓口で配布
申込期間 9月1日(火)～30日(水) 9:00～17:00(土・日曜日、祝・休日を除く)
 ※募集した住戸の全てに入居者が決定した時点で、募集を終了します。
選考方法 受付先着順(同一日に同一住戸への入居希望者が複数人いた場合のみ抽選)
申申込用紙に必要事項を書き、住民票や所得証明など必要書類を添えて、本人または入居家族が直接。受け付け審査があります。
 ※本年度より連帯保証人が不要になりました。
 ※次回の定期募集は12月です。

自衛官

自衛隊小田原地域事務所 ☎24-3080
 防衛大学校学生や航空学生などの自衛官を募集します。募集種目、資格、受付期間、試験日など詳しくは、お問い合わせください。
関総務課

障害支援区分認定調査員

ID P29894 障がい福祉課 ☎33-1467
 障がい者の自宅などを訪問し、障がいの状況などを聞き取り調査します。
勤務条件 週2～3日程度 (9:00～16:00)
期保健、医療、福祉の就業経験のある人(看護師、社会福祉士、相談支援専門員、介護支援専門員など)で、普通自動車運転免許証(AT限定可)を持っている人若干名(県外まで長距離運転ができることが望ましい)
額日額10,032円(交通費別途支給)
申電話連絡後、履歴書を直接

市立病院職員

ID P00380 経営管理課 ☎34-3175
●会計年度任用職員
 会計年度任用職員を募集します。
①メディカルアシスタント(資格不要)
②ナースメイト(資格不要)
③診療放射線技師(要資格)
期①医師の文書作成の補助など
 ②患者の移送や食事介助など
 ③入院記録の確認・分析など
額①月給162,718円
 ②月給185,593円
 ③月給229,757円
 ※月150時間(③は155時間)勤務の場合
 ※賞与2.6月(初年度1.69月)有り。(勤務開始日により異なる)
勤務条件
①8:30～17:00
②1日7.5時間・シフト制
③8:30～17:15
 ※希望により一部調整可
 ※有給休暇有り。週20時間以上勤務の場合、社会保険などに加入
申電話連絡後、履歴書などを直接または郵送で
●助産師・看護師(正規職員)
 令和3年4月に採用する職員の採用試験を行います。
期第5回試験 9月13日(日)
期助産師・看護師の資格を持つ人、または令和3年3月末までに資格取得見込みの人
期8月28日(金)までに、市ホームページにある「採用試験申込書」を直接または郵送で
 ※試験内容や待遇などについては、市ホームページをご覧ください。



募集

認知症サポーター養成講座

ID P18188 申込 高齢介護課 ☎33-1864
認知症について学びましょう。
日 9月9日(水) 10:00~12:00
場 梅の里センター1階会議室A・B
対 市内在住・在勤・在学の人30人・申込先着順
調 キャラバン・メイト
申 前日までに、電話で

介護予防体操DVDの貸し出し

ID P29546 申込 高齢介護課 ☎33-1826
一般社団法人神奈川県西地区リハビリテーション協議会の協力で、「小田原小唄」の曲に合わせて手軽にできる介護予防のための体操を作りました。全身を使った、転倒予防を意識した体操です。この体操の動画(5分程度)のDVDを貸し出しますので、希望する人は、電話でお申し込みください。
※動画は市ホームページでも公開しています。

65歳からのプール教室

ID P03393 申込 高齢介護課 ☎33-1826
水中で膝痛・腰痛予防の運動をします。
日 9月28日~12月21日の毎週月曜日(原則) 10:00~12:00
場 スポーツプラザ報徳(堀之内458)
対 市内在住の65歳以上の人15人・多数選考
申 8月25日(火)までに、電話で
※個人面談・体力測定有り。
※医師から運動を止められている人は、参加できません。

65歳からの筋トレ教室

ID P03393 申込 高齢介護課 ☎33-1826
①いそしぎ マシン教室
日 10月20日~令和3年1月14日の毎週火・木曜日 13:00~、14:00~の各60分間
②いそしぎ ストレッチ教室
日 10月19日~令和3年1月18日の毎週月曜日 12:00~13:00
③アリーナ マシン教室
日 11月4日~令和3年1月27日の毎週月・水曜日 10:00~、10:45~、13:00~、13:45~の各45分間
④アリーナ ストレッチ教室
日 10月22日~令和3年1月18日の毎週月・木曜日 9:15~10:30
①~④共通
対 市内在住の65歳以上の①②各20人 ③④各30人
※身体の状態などにより選考
費 1,500円(保険料)
申 8月11日(火)~27日(木)に、電話で
※医師から運動を止められている人、「高齢者体操教室」に参加している人は参加できません。
※新型コロナウイルス感染症予防のため、内容を変更する場合があります。

おだわら・はこね家族会

ID P18187 高齢介護課 ☎33-1864
認知症の介護者同士で、介護の悩みや困り事などについて話します。
日 ①8月21日(金)②9月18日(金) 10:00~12:00
場 けやき4階①第2会議室②第3会議室
対 認知症の家族を介護している人
※直接会場にお越しください。

家族介護教室

ID P18184 申込 高齢介護課 ☎33-1864
日 8月27日(木) 10:00~12:00
場 けやき4階第3会議室
対 介護保険制度・サービスの話
対 高齢者の介護をしている家族、介護に関心のある人15人・申込先着順
申 前日までに、電話で

基準緩和型サービス従事者研修

ID P19446 申込 高齢介護課 ☎33-1826
修了者は、介護予防・日常生活支援総合事業のサービスに従事できます。
日 10月9日(金) 9:30~17:45
場 けやき2階大会議室
定 30人・申込先着順
申 8月17日(月)~9月25日(金)に、直接または電話で

高齢期の知っとくいきいき講座

ID P27493 申込 高齢介護課 ☎33-1826
転倒予防のために、整理収納と室内整備を学びます。そのための体づくりとして、運動実習も行います。「すっきり暮らす研究会」との市民提案型協働事業です。
日 9月16日(水) 14:00~16:00
場 いずみ2階ホールA・B
対 市内在住の65歳以上の人21人・申込先着順
申 8月17日(月)~9月4日(金)に、電話で

脳トレ!脳と体の生き活き教室

ID P17356 申込 高齢介護課 ☎33-1826
ウォーキングなど脳の活性化に効果が期待できる有酸素運動を中心に、頭脳ゲームなども行い、頭と体を刺激します。健康づくり課の保健師などによる、講話と相談もあります。楽しみながら認知症予防に必要な知識を習得する教室です。
日 ①10月1日~12月17日の毎週木曜日 10:00~12:00(全12回)
②10月6日~令和3年1月5日の毎週火曜日 14:00~16:00(全12回)
③10月7日~12月23日の毎週水曜日 10:00~12:00(全12回)
場 ①梅の里センターAB会議室 ②いそしぎ ③尊徳記念館
対 市内在住の65歳以上の人①16人②13人③25人・申込先着順
費 1,500円(保険料)
申 9月11日(金)までに、電話で

家庭教育研修大会

ID P25340 教育指導課 ☎33-1687
『「お話の階段」~赤ちゃん絵本から幼年童話まで~』をテーマにした講演会です。
日 9月11日(金) 10:00~11:30
場 マロニエ3階マロニエホール
講 小風さちさん(絵本作家)
主 小田原私立幼稚園協会
※事前申し込みは不要です。直接会場にお越しください。

秋のカラーテープアート

ID P29882 申込 文化政策課 ☎33-1706
ハルネ小田原の広い壁に、カラーテープを張って絵を描きます。今回のテーマは、「動物」です。
日 9月12日(土) ①9:30~12:00②13:30~16:00
場 小田原地下街ハルネ小田原
対 小学生以上各10組(小学4年生以下は保護者同伴)・申込先着順
講 三ツ山一志さん(子どもの育ちのためのアートらぼ代表)

「市川海老蔵 古典への誘い」チケット申し込み

ID P29807 文化政策課 ☎33-1702
市民会館の閉館記念事業として、歌舞伎俳優・市川海老蔵さんが企画、出演する舞踊公演を行います。一般発売に先駆け、9月5日(土)からチケットのインターネット先行予約を行います。
日 10月29日(木) ①昼の部 13:30開演 ②夜の部 17:00開演
場 市民会館大ホール
費 11,000円(全席指定・パンフレット付き)
※未就学児入場不可
申 9月5日(土) 10:00から先行予約専用予約受付サイト、ローソンチケット(Lコード:32187)
※9月10日(木) 9:00からハルネ小田原で店頭販売も行います。
※席は選べません。
主 おだわら文化事業実行委員会



▲専用予約受付サイト



箱根5区駅伝コースウォーキングチャレンジ

体育協会 ☎38-3310
箱根駅伝の上りコース(20.8km)を歩きます。
日 9月5日(土) ※雨天中止
集合場所 鈴廣かまぼこえれんなごっ 所前7:30(出発8:00)
解散場所 箱根芦ノ湖15:00(予定)
対 体力に自信のある中学生以上30人・申込先着順
費 3,000円(傷害保険料含む)
※8月26日(水)までに、指定口座に参加料を振り込む
日 8月11日(火)の8:30から8月25日(火)中に、ホームページで
※詳しくは、体育協会ホームページをご覧ください
主 「小田原市体育協会」で検索 



殺陣ワークショップ

ID P29152 文化政策課 ☎33-1709 FAX33-1526
アクションの技術である「殺陣」を体験するワークショップです。9回の稽古を経て、オリジナルパフォーマンスを制作します。
●オーディション
日 10月4日(日) ①13:00~15:00 ②16:00~18:00
場 市民会館小ホール
対 高校生以上で、稽古・本番に参加できて、激しい運動に耐えられる人各回16人・多数の場合は書類選考 ※合格者16人程度
費 1,000円(オーディション参加費)
申 9月15日(火)までに、所定の応募用紙に書いて、直接、郵送、ファクス、メール(cultural-create@city.odawara.kanagawa.jp)または市ホームページで

●稽古

日 10月25日(日)~ 令和3年1月17日(日) 全9回予定、1回3時間程度
場 マロニエ、市民会館など
費 15,000円(保険料含む、別途衣装代がかかります)
講 合田雅史さん(俳優)、米山勇樹さん(殺陣師) 他

●本番

日 令和3年1月23日(土)
場 小田原地下街ハルネ小田原
主 おだわら文化事業実行委員会



相談

●市民相談(8月) ID P29786 地域安全課 ☎33-1383

☞市役所2階地域安全課(土・日曜日、祝・休日を除く)

一般	離婚、相続、近隣トラブルなど日常生活上の軽易な問題に関する相談	月～金曜日	9:00～12:00 13:00～16:00
心配ごと	家庭や地域で困ったこと、悩み事に関する相談	毎週月曜日(10日を除く)	13:30～15:30
法律(予約制)	離婚、相続、近隣トラブルなどの法律問題に関する相談(予約は2週間前から)	毎週水曜日	13:30～16:00
人権擁護	嫌がらせ、名誉毀損、プライバシーの侵害などに関する相談	8月は実施しません	
司法書士	相続・贈与などの登記手続き、成年後見、遺言書の作成などに関する相談	13日(木)	13:30～15:30
税務	相続・贈与・譲渡所得税などの税金に関する相談(6人・当日先着順)	18日(火)	13:30～15:30
行政	国・県・市への要望や苦情	20日(木)	13:30～15:30
宅地建物取引	不動産の売買など取引、賃貸借などに関する相談	27日(木)	13:30～15:30

☞マロニエ2階集会室203

行政書士	相続・遺言、成年後見、各種許認可申請などの作成・手続きに関する相談	15日(土)	14:00～16:00
------	-----------------------------------	--------	-------------

●乳幼児期から青壮年期の相談 ID P29355 はーもにい ☎46-7112

☞月～金曜日(祝・休日を除く)9:00～17:00

☞久野195-1(おだわら子ども若者教育支援センター)

就学相談 教育指導課 ☎46-6073	年長の子どもの小学校入学後の支援や環境について相談をお受けします。
教育相談 教育指導課 ☎46-6034	市内在住の小・中学生に関するさまざまな相談をお受けします。
児童相談 子ども青少年支援課 ☎46-6763	子育てについてのさまざまな悩み(18歳未満の児童に関するもの)を児童相談員がお受けします。時間外の児童虐待相談は、☎189にご連絡ください。
子ども発達相談 子ども青少年支援課 ☎46-6787	0歳から就学前までの子どもの発達についての相談をお受けします。
青少年相談 子ども青少年支援課 ☎46-7292	ひきこもりや若年無業者(ニート)、不登校、親子や友人との関係などの問題で悩む子ども、若者(30歳代まで)やその保護者からの相談をお受けします。

●その他の相談

☞市役所内各担当窓口

消費生活相談 ID P01778 消費生活センター (市役所2階地域安全課内) ☎33-1777	消費生活に関する苦情や問い合わせなど、お気軽にご相談ください。電話相談もお受けします。 ☞月～金曜日(祝・休日を除く)9:30～12:00、13:00～16:00 ☞小田原市・箱根町・真鶴町・湯河原町に在住・在勤・在学の人
女性相談 ID P11082 人権・男女共同参画課 ☎33-1737	夫や親しい男性とのトラブルなど、女性が抱える悩みを相談員がお受けします(面談は予約制)。 ☞月～金曜日9:30～11:30、13:00～16:30 ※火曜日は原則、継続相談の日です(要予約)。
生活困窮者自立支援相談 ID P18649 生活支援課 ☎33-1892	社会に出るのが怖い、仕事の探し方が分からない、将来が不安など、生活や仕事でお困りの人の相談をお受けします(年齢制限はありません)。 ☞月～金曜日(祝・休日を除く)8:30～17:15

☞小田原合同庁舎1階 県民の声・相談室(☎32-8000(代))

県の出張労働相談 かながわ労働センター湘南支所 ☎0463-22-2711(代)	賃金不払い、解雇、パワハラなどの労働問題に県職員がお答えします。(予約不要) ☞毎週水曜日(祝・休日を除く) 9:00～12:00、13:00～17:00
--	---

イベント

月例イベント

わんぱくらんど

わんぱくらんど ☎24-3189

●竹細工教室

昔懐かしい遊び、竹とんぼやぶんぶんゴマを作って、芝生広場で遊びましょう。

☞毎週土・日曜日9:30～12:00、13:00～15:00
※実施しない日もあります。

☞冒険の丘
☞400円(材料費)

フラワーガーデン

フラワーガーデン ☎34-2814

●朝市(売切次第終了)

☞毎週日曜日10:00～15:00

●なるほど園芸講座

8月のテーマは「秋バラのための剪定」です。家庭の園芸植物の相談は、11:30～12:00に「みどりの相談所」で受け付けます。

☞8月16日(日)10:30～11:30
☞大坪孝之さん(日本梅の会会長)

UMECO

UMECO ☎24-6611

●UMECO企画展

市民活動団体の活動の成果などを展示します。

●つながる活動展 (外郎売の口上研究会)

☞8月12日(水)～26日(水)

●書道でつながる (書道指導者育成協会)

☞8月28日(金)～9月13日(日)

☞UMECO多目的コーナー

☞http://umeco.info/

上府中公園

上府中公園管理事務所 ☎42-5511

●おもちゃ作り教室

☞8月2日(日)・16日(日)、
9月6日(日)・20日(日)
10:00～12:00、13:00～15:00

☞親水広場 ※雨天中止

☞小学生以下

☞100～400円(材料費)

※作るものによって金額が異なります。

●カミイチ(かみふなかクラフト市)

手作りのクラフト品を中心に、夏限定で夕方に出店します。詳しくは、ホームページをご覧ください。

☞8月22日(土)16:00～20:30

※荒天中止

☞https://www.facebook.com/kamiichi2012

二宮尊徳生家のいろり燻蒸

ID P07325 尊徳記念館 ☎36-2381

二宮尊徳生家の保全のため、二宮尊徳いろりクラブのメンバーがいろりに火を入れて、けむり燻蒸を行います。屋外から見学ができます。

☞8月22日(土)、9月12日(土)
9:00～11:30 ※見学自由

☞二宮尊徳生家(尊徳記念館隣)

小田原競輪開催日

事業課 ☎23-1101

●小田原本場開催日

●モーニング7・Kドリームス杯(FII)

☞8月17日(月)～19日(水)
※17～19日高知(FI)全R併売、
18・19日立川(FI)全R併売
※レースは開門後、9:45から観戦できます。

●小田原競輪開設71周年記念「北条早雲杯争奪戦」(GIII)

☞8月27日(木)～30日(日)
年に一度の真夏のビッグレース!
毎朝10:00開門から先着1,000人に、オリジナルうちわと日替わりで除菌シートなどのグッズをプレゼントします。詳しくは、ホームページをご覧ください。

☞https://www.odawarakeirin.com/



●場外開催

●オールスター競輪(GI・名古屋)

☞8月12日(水)～16日(日)

●静岡(FI)

☞8月14日(金)～16日(日)

●高知(FI)

☞8月17日(月)～19日(水)

●立川(FI)

☞8月18日(火)～20日(木)

●松阪(FI)

☞8月20日(木)・21日(金)

●防府(FI)

☞9月2日(水)

●青森(FI)

☞9月2日(水)～4日(金)

●京都向日町記念(GIII)

☞9月3日(木)～6日(日)

●取手(FI)

☞9月7日(月)～9日(水)

●伊東温泉(FI)

☞9月9日(水)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、無観客開催または中止などになる場合があります。

イベント

キックバイク(ストライダー)を開始

わんぱくらんど ☎24-3189
 幼児が楽しめるキックバイク(ペダルなしの自転車)で、親子で楽しい時間を過ごしましょう。
 時 9:00~15:30
 場 わんぱくらんどふれあい広場
 費 1回300円(自転車、防具の貸し出し含む)
 ※自転車持ち込みの人は1回150円
 ※利用時間1回30分

8/10(祝) サマーフェスティバル

UMECO ☎24-6611
 フレスポ小田原シティーモールとUMECOの協働で行います。市民活動団体による素敵なステージをお楽しみください。
 時 11:00~15:00
 場 フレスポ小田原シティーモール南館 1階エントランス
 画 <http://umeco.info/>



フラワーガーデン

フラワーガーデン ☎34-2814
 ※月曜日休園(祝・休日の場合は開園し、翌火曜日休園)

- **子どもイラストコンクール**
 来園した子どもが、「フラワーガーデンの思い出」をテーマに描いたイラスト展です。皆さんの投票で各賞を決定します。
 期 8月27日(木)まで9:00~17:00 (27日は15:00まで)
 投票期間 8月20日(木)まで
 各賞発表 8月21日(金)
- **サマーフェスタ**
 紙すきカード作りやルームフレグランス作りなど、無料のイベントが充実しています。人気のモスボール君作りもあります。
 日 8月8日(土)・9日(日) 10:00~15:00
 ※1時間ごとに10組の入れ替え制
 費 モスボール君1つ300円、3つ800円
- **フラワーガーデンスイカDAY**
 赤か緑の服を着て来館して、スイカバッジを手に入れたら、「スイカ割り大会」などに参加できます。スイカヨーヨーすくいコーナーやスイカスイーツの販売もあります。
 日 8月10日(祝)

こども

子どもの人権110番強化週間

横浜地方法務局
 神奈川県人権擁護委員連合会 (フリーダイヤル) ☎0120-007-110
 8月28日(金)~9月3日(木)は、学校での「いじめ」や体罰、家庭内での児童虐待など、子どもに関わる人権問題の解決を目的とした、全国一斉「子どもの人権110番」の強化週間です。心配事や困り事について、人権擁護委員が電話で相談を受けています(秘密厳守)。
 時 8:30~17:15
 ※強化週間中は、19:00まで延長(土・日曜日は10:00~17:00)
 関 人権・男女共同参画課

子ども映画会と金次郎のおはなし

ID P07859 尊徳記念館 ☎36-2381
 映画の後に、金次郎が暮らしていた頃の遊びや学びを体験します。
 日 8月23日(日) 14:00~14:45 (開場13:50)
 場 尊徳記念館
 内 ●映画「こぶとり爺さん」 「たにし長者」
 ●体験「紋切り」
 定 30人・当日先着順

地域・世代を超えた体験学習「いこいの森であれこれクッキング」

ID P21772 青少年課 ☎33-1723
 学校・学年の違う仲間と交流しながら、指導者と一緒に野外炊事プログラムを実施します。
 日 ① 9月27日(日)9:30~13:30
 ② 10月11日(日)9:30~13:30
 ③ 10月25日(日)9:30~13:30
 場 いこいの森
 対 市内在住の小学6年生各回15人・多数抽選
 申 直接または市ホームページで

あしがらアートの森・世界は一つの美術展作品

NPO法人あしがらアートの森事務局・中野 ☎090-5761-5548
 対 「個人参加の部」と「家族参加の部」とともに、県西地域2市8町に在住の幼児から中学生と家族
 日 9月1日(火)~10月16日(金)に、ホームページにある応募票または作品の裏に必要事項を書いて、郵送で〒250-0105 南足柄市関本156 南足柄郵便局留
 「NPO法人あしがらアートの森」
 ※詳しくは、ホームページ(「あしがらアートの森」で検索)をご確認ください。
 関 教育総務課

子育て支援センター関連情報

ID P02036 子育て政策課 ☎33-1874
 現在、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、当分の間、事前予約制としています。利用方法や、最新の情報について詳しくは、市ホームページをご覧ください。利用を希望される各子育て支援センターへお問い合わせください。
 マロニエ子育て支援センター ☎48-8698
 おだぴよ子育て支援センター ☎34-6181
 いずみ子育て支援センター ☎37-9077
 こゆるぎ子育て支援センター ☎43-0251



mamaJobサミット「ママのtryshop」

NPO法人mama's hug ☎20-6898
 子育てしているママが、鈴廣かまぼこ協力のもと、「ママのtryshop」として自分のお店を出店します。今後、自分のお店を持ちたい、子育てしながらどのように出店しているのか知りたいというママは、ぜひご来場ください。
 ※出店者情報など詳しくは、ホームページをご覧ください。
 日 8月6日(木) 10:00~15:00
 場 鈴廣かまぼこの里 鈴なり市場
 関 子育て政策課

オンライン・ホームスクール~夏休みの宿題を一緒にやります~

NPO法人mama's hug ☎20-6898
 お母さんは、子どもに「宿題をやりなさい!」と言うのにもストレスを感じることがあります。蒲鉾作りを通じて、子どもに楽しく勉強してもらいながら、お母さんのストレス解消にもつなげるイベントです。
 日 8月19日(水) 10:00~11:30
 対 小学生6人・申込先着順
 内 1時間め タンパク質の勉強
 2時間め 蒲鉾を作ってみよう(鈴廣よりキットを無料で送付)
 申 ホームページから
 画 <https://coubic.com/mamashug/970346>
 関 子育て政策課

ぴよぴよくらぶ

ぴよぴよくらぶ・椎野 ☎090-6303-0861
 親子で楽しむ体操や手遊び、季節の工作などを行います。
 日 9月3日(木) 10:00~11:30(受付9:45~)
 場 マロニエ3階マロニエホール
 内 みんなで楽しく遊ぼう
 対 入園前の子どもとその家族
 費 子ども一人 200円 (材料費)
 関 子育て政策課



スポーツ

トレーニングルーム 利用者講習会(9月分)

申込 ①小田原アリーナ ☎38-1144
 ②スポーツ会館 ☎23-2465
 ① **小田原アリーナ**
 日 毎週月曜日 19:00~20:00
 毎週水曜日 14:00~15:00
 毎週木曜日 11:00~12:00
 毎週日曜日 11:00~12:00
 ※9月17日(木)・28日(月)を除く。
 対 高校生以上各日5人・申込先着順
 申 8月15日(土)9:00から
 画 <http://odawaraarena.main.jp/>
 ② **スポーツ会館**
 日 9月3日(木)・12日(土) 14:00~15:00
 9月23日(水) 18:30~19:30
 対 高校生以上各日8人・申込先着順

小田原球場の一般開放日

申込 小田原球場 ☎42-5511
 9月の一般開放日は、13日(日)です。
一般開放日の受付
 日 8月4日(火)~12日(水)に、電話で
 ※多数抽選
 ※大会開催時は、一般利用ができないこともあります。
 画 <http://odawara-jigyo-kyokai.jp/kouen/>

テニスガーデンテニス教室

小田原テニスガーデン ☎37-4712
 週1回、月4回の月謝制のプロコーチによる硬式テニススクールです。ジュニアから大人までが参加できる、23教室をご用意しています。体験レッスンも随時受け付けています。
 詳しくは、お問い合わせください。
 画 <http://odawaraarena.main.jp/>

城山陸上競技場 各種教室

小田原アリーナ ☎38-1144
 令和2年度第2期「ランニング教室」「大人のヒップホップ教室」を開講しています。
 休んだ分を小田原アリーナの健康運動教室に振り替えられる制度もあります。
 詳しくは、ホームページまたは小田原アリーナ総合受付まで。
 画 <http://odawaraarena.main.jp/>

健康運動教室

小田原アリーナ ☎38-1144
 令和2年度第2期健康運動教室(約60教室)を開講しています。途中からでも、残りの回数分の料金で入会できます。
 詳しくは、ホームページまたは小田原アリーナ総合受付まで。
 画 <http://odawaraarena.main.jp/>



健康

健康カレンダーと併せてご覧ください。
ID P24735

がん集団検診(申込制)

ID P26522 申込 健康づくり課
☎47-4724 FAX47-0830

☎電話、はがき、ファクスまたは市ホームページの電子申請で
※時間や内容など詳しくは、健康カレンダーを参照。



電子申請はこちら▲

検診日・会場	胃がん バリウム	乳がん	子宮 頸がん
9月11日(金) 小田原アリーナ		○	○
9月30日(水) 小田原アリーナ	○		

乳がん検診は、マンモグラフィ併用検診のみに なります。

●胃内視鏡検診は、新型コロナウイルス感染症の影響により、開始時期が未定です。今年度は、内視鏡検診からバリウム集団検診に変更ができます。

がん集団検診の感染対策

検診時に、さまざまな感染対策を実施しています。自分の健康のため、各検診を受けましょう。

●当日の朝

自宅で検温し、かぜ症状などがないかを確認してください。

●受付時

マスク着用をお願い、非接触型体温計での体温測定などを実施し、37.5度以上の発熱や体調が悪い場合、受診をお断りします。

●検診会場

並び列・待ち合いでのソーシャルディスタンスの確保や椅子・机などの定期的な消毒を実施します。



がん検診
めざせ受診率50%超

大腸がん検診受けていますか?

日本人の二人に一人がかかるといわれるがん。食生活の欧米化に伴い、大腸がんの患者数は、男女ともに増え続けており、患者数は男女計で第1位です。

しかし、大腸がんは、早期発見できれば、大半が治療でき、入院や手術にかかる費用の負担と、仕事や生活への影響が軽減されます。年に一度、あなたとあなたの大切な人のために、がん検診を受けましょう。

詳しくは、がん検診等受診券をご覧ください。詳しくは、健康づくり課へお問い合わせください。

9月の乳幼児健診と相談

ID P14254 健康づくり課 ☎47-4722

事業名	対象・実施日など
4か月児健診	乳幼児健診の対象者には、個別通知にて健診の日時をご案内します。
1歳6か月児健診	
2歳児歯科健診	
3歳児健診	
8~9か月児健診	取扱医療機関にて
いきいき親子育児相談	2日
個別心理相談	就学前の親子(電話申込制)

詳しくは、健康カレンダーをご覧ください。

※状況により、日程を変更する場合があります。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

遅らせないで! 子どもの予防接種と乳幼児健診

ID P20076 ①健康づくり課 ☎47-0828

ID P14159 ②健康づくり課 ☎47-4722

子どもの健康が気になるからこそ、予防接種と乳幼児健診は、遅らせずに、予定どおり受けましょう。

特に赤ちゃんの予防接種を遅らせると、免疫がつくのが遅れ、重い感染症になるリスクが高まります。

①予防接種

子どもを感染症から守るために、予防接種はとても大切です。「不要不急」ではないので、定期接種期間内に、子どもの体調のよいときに受けましょう。なお、家族に新型コロナウイルス感染症に感染している人がいるなどで定期接種期間内に予防接種が受けられない場合は、健康づくり課へご相談ください。

②乳幼児健診

乳幼児健診は、子どもの発育や健康状態を定期的に確認し、相談できる大切な機会です。適切な時期にきちんと乳幼児健診を受け、育児でわからないことがあれば、医師・保健師などに相談しましょう。

みんなで市民体操「おだわら百彩」

ID P25379 申込 健康づくり課 ☎47-4724

小田原をイメージできる動きと、「なんぼ」の動きを取り入れた市民体操「おだわら百彩」のレッスンをします。

☎9月16日(水)14:00~15:30

場いそしぎ2階トレーニングルーム

定20人・申込先着順

持室内履き、飲み物、タオル

申前日までに、電話で

※体操ができる服装でお越しください。

4・5歳児の尿検査

ID P18692 申込 健康づくり課 ☎47-0828

幼稚園・保育園に通園していない4・5歳児(平成26年10月2日~28年10月1日生)

申8月21日(金)までに、電話で

※後日、採尿容器を送ります。

提出方法

9月10日(木)8:30~10:00に保健センター、市役所5階子育て政策課、各タウンセンター住民窓口、アークロード市民窓口のいずれかに直接

※結果は、10月中旬頃に郵送予定

ママパパ学級

ID P01994 申込 健康づくり課 ☎47-4722

妊娠・出産・育児について学びます。

☎9月6日(日)

①9:30~②13:00~③15:00~

場保健センター

妊妊娠20週以降の妊婦とパートナー(妊婦のみ可)各6組

持母子健康手帳、筆記用具、エプロン、タオル

申8月28日(金)までに、電話で

※3密を避けるため、通常と内容を変更して実施します。

詳しくは、市ホームページをご覧ください。



まちなか健康相談(予約不要)

ID P29379 健康づくり課 ☎47-4724

保健師などによる健康相談や、栄養士による栄養相談などを行います。健診結果を持参してください。

●午前の部(9:30~11:00)

9月28日(月)	おだわら総合医療福祉会館ホール
10月6日(火)	尊徳記念館視聴覚室

●午後の部(13:30~15:00)

9月10日(木)	UMECO会議室5・6
10月29日(木)	JAかながわ西湘成田支店

保健福祉事務所の相談と検査

申込 小田原保健福祉事務所 ☎32-8000

●精神保健福祉相談

☎8月18日(火)・27日(木)、9月10日(木)・15日(火) 13:30~16:30

●エイズ相談・検査

☎8月19日(水)9:00~11:00

●療育歯科相談

☎8月20日(木)9:00~15:30

●認知症相談

☎9月4日(金)13:30~16:30

場小田原合同庁舎4階

申各前日までに、電話で

献血

ID P17481 健康づくり課 ☎47-0828

☎①8月1日(土)・2日(日)・9日(日)・11日(火)・13日(木)・16日(日)・23日(日)・29日(土)

10:00~12:00、13:30~16:00

②8月4日(火)9:30~10:30

③8月7日(金)

10:00~11:30、13:00~16:00

④8月30日(日)

10:00~12:00、13:30~16:00

場①ダイナシティイースト

②相洋産業株式会社

③小田原市役所

④フレスポ小田原シティーモール

休日・夜間急患診療カレンダー

場保健センター 持健康保険証

●休日診療(日中)

受付 8:30~11:30(歯科9:00~) 13:00~15:30

	内科、小児科、耳鼻咽喉科	眼科	歯科
8月2日(日)	○	○	○
9日(日)	○		○
10日(祝)	○	○	○
14日(金)			○
15日(土)			○
16日(日)	○	○	○
23日(日)	○		○
30日(日)	○		○
9月6日(日)	○	○	○
13日(日)	○		○

●準夜間診療 ※内科・小児科のみ

受付 平日 19:00~22:00 土・日曜日、祝・休日 18:00~22:00

●連絡先

休日・夜間急患診療所 ☎47-0823
休日急患歯科診療所 ☎47-0825
休日・夜間急患薬局 ☎47-0826

●休日・夜間の病院案内

消防署 ☎49-0119

●毎日、夜間の急患診療

毎夜間・当直医の診療科と小児科の診療 市立病院 ☎34-3175

The 4th

2020 ODAWARA ANNIVERSARY

おだわらメモリアル

今年の小田原は、さまざまな記念日を迎えます。誰かに話したくなるミニ知識とともに「おだわら」を振り返る、おだわらの「ひとくちメモリアル」です。

☎ 総務課 ☎ 33-1298

1990

梅丸

誕生！



小田原市の観光を盛り上げるために日々奮闘している小田原市観光PRキャラクター「梅丸」。遡ること30年前、市制50周年を記念して開催された「ときめき小田原まつり」のキャラクターとして誕生しました。市の特産物である梅の実をモチーフにした顔立ち。赤い甲冑姿は、当時、小田原合戦400年の記念にちなんだものです。梅丸は、観光イベントへ参加したり、公式Instagram (umemaru_odawara) でまちの魅力を発信したりと大活躍しています。そして、今年、「ゆるキャラグランプリ2020 THE FINAL」に初エントリー！現在投票受付中。小田原をPRするため、みんなで梅丸を応援しましょう！詳しくはP9を見るでござる！

ひとくちメモリアル

梅丸を探せ！

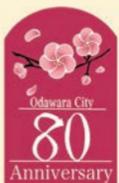
実は小田原のまち中のさまざまなところに存在する梅丸。ガード下の壁画にも登場しています。そんな「隠れ梅丸」を探してみませんか。



小田原市制80周年記念事業ロゴマーク

ロゴマークが決定しました。市制80周年のPR用として、まち中の装飾や記念事業に使用されます。

●デザイン
小田原城北工業高等学校デザイン科 3年 佐野 彩菜さん



「グッピーでハッピー」

第4回

健康日記

健康が続くことは、幸せが続くこと。小田原市が株式会社グッピーズとともに実証実験を実施している「小田原市健康ポイント事業」は、あなたの健康幸せライフを応援します。

☎ 健康づくり課 ☎ 47-4723

食事管理で夏バテ防止！

暑い日が続く夏は、疲れがとれない、食欲がなくなる、よく眠れないなどのからだの不調が続くことがあります。これが、いわゆる夏バテです。

夏バテ対策として、小まめな水分補給、しっかり眠る、エアコンでからだを冷やしすぎないなどがありますが、食事をしっかりとることもとても大切です。暑いからといって、冷たいものを多くとっていると余計に食欲がなくなってしまいます。

1日3食しっかりと、たんぱく質・ビタミン・ミネラルをバランスよくとるように心掛けましょう。

特に、豚肉やレバー、ウナギなどに含まれるビタミンB1は、疲労回復に役立つためお勧めです。また、食欲を増進させるために、酸味をきかせたり、香辛料や香味野菜を利用するなど、料理の工夫をしましょう。

体調管理のために、食べた物を記録できるといいのになあ



グッピーで食事管理

「グッピーヘルスケア」の「食事」機能では、写真で食事の記録ができます。日々の食事の振り返りとして、活用しましょう。



「グッピーヘルスケア」のダウンロードはこちらから

※事業実施期間は令和4年3月まで
※一部アプリに対応していない機種もあります。



世界が憧れるまち“小田原”

小田原市長 守屋 輝彦



小田原市では5月に市長選挙があり、選挙後すぐに市議会の5月臨時会と6月定例会が開催されました。新任市長の私にとって、初めての市議会は緊張の連続でした。私は県議会議員を2期8年間務めました。それぞれの地方議会では運営方法も異なりますので、仕組みや議会運営を理解するだけでも大変でした。本会議では議員の鋭い質問もありましたが、誠心誠意答弁できたと思います。しかし、もっと踏み込んだ答弁を期待された議員もいらっしゃると思いますので、9月定例会ではより一層丁寧かつ的確に答弁したいと思います。

今回は、必要な新型コロナウイルス感染症対策をいかに迅速に進めるかが焦点でしたので、その点を中心に補正予算を編成しました。この補正予算は、6月定例会の会議初日に提案したものに、6月19日にも追加の議案を提案いたしました。通常はあまりないことだと思いますが、職員に対してスピード感を持って対応すること、前例のないことに挑戦する勇気を持つことを繰り返し述べていたので、その点ではある程度の対応ができたのではないかと考えます。

特に国の特別定額給付金については、早期の執行を求める声が多数ありましたので、この事務にあたる人員を大幅に増員し、夜間土日も作業を続けた結果、6月末時点で市民の95%のかたに給付することができました。一方、この給付金については、私の選挙公報の記載をめぐって、市独自の政策としてひとり10万円の給付があると思われたのではないかとの指摘を、市議会をはじめ市民の皆さんからお受けしました。このことについては、ご指摘を真摯に受け止め、表現方法で誤解を招いたことに対して、深く反省し、お詫び申し上げます。今後の市政運営にあたっては、明瞭で簡潔なメッセージの発信を心掛けてまいります。

さて、7月は日本各地で豪雨による被害が相次ぎました。熊本県の球磨地域には親しい友人がいるので、県議時代に公務も含めて何度か訪れる機会がありました。清流球磨川の変わり果てた姿に言葉を失いました。お亡くなりになられたかた、ご遺族のかた、被災されたかたがたに対して、心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。同じような災害は全国どこでも起こりうることと捉え、本市においても、緊張感を持って災害対策を進めてまいります。